





異業種企業がコラボレーションにより
空間価値を創出するワーキングスペース

ダイキン工業やオカムラ、パナソニック、ライオンなどの異業種メーカーが集まって立ち上げた株式会社point0が運営する、「point 0 marunouchi」は、製品やサービスを働く人たちに試してもらう実証実験の空間でもある。異業種のコラボレーションにより空間の価値を創出し、オープン・イノベーションを加速化することを目的に2019年7月にスタートした。20年には清水建設や鹿島建設、野村不動産などもプロジェクトに参加し、現在の参加企業は17社(20年7月現在)*。さらに、20年3月には日本のワーキングオフィスとして初めて「WELL認証(WELL v2)」の予備認証も取得した。

取締役の豊澄 幸太郎氏は「参加企業はここで新商品やサービスを試して事業化に結びつけることを目的とし、人の位置情報や温湿度などの環境データを収集・共有している。WELL認証取得にあたっては、出資しているダイキン工業・オカムラ・パナソニックが、3社の異なる得意分野(空調、ファニチャー、照明)におけるノウハウ・技術・商品を駆使することで実現した。感染症予防には免疫力の強化が重要なので、今後はWELL認証の要望が増える。その認証取得のコンサルティングも進めたい。ここでは人の位置情報が分かるアプリを開発し、公開している。今後は個人の働き方を色々な切り口で解析・分類することにより、ユーザーが働く場所をリコメンドしていきたい。これまでのABW(Activity Based Working)はビルの中で働く場所を選んでいたが、今後はオフィスだけでなく、住宅やサードプレイスなど、生活の中で働く場所を選ぶようになる。そのためのノウハウを蓄積し、新商品やサービスとして事業化するためにフィードバックしていきたい」と語る。

* 参加企業
ダイキン工業株式会社、株式会社オカムラ、パナソニック株式会社、ライオン株式会社、TOTO株式会社、株式会社MYCITY、アサヒビール株式会社、TOA株式会社、株式会社丹靑社、ソフトバンクグループ株式会社、清水建設株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、野村不動産ホールディングス株式会社、モンデリーズ・ジャパン株式会社、セイコーエプソン株式会社、鹿島建設株式会社、日本マイクロソフト株式会社(順不同)

◀(上)「緑の回廊」は厳選された植物を豊富に配置
(下)会社やチームごとに契約してサテライトオフィスのように利用できるプライベートオフィス

point 0 marunouchi (ポイントゼロ マルノウチ)

■シェアオフィス内装工事
所在地/東京都千代田区丸の内
事業主/株式会社point0
インテリアデザイン/クライン ダイサム アーキテクト
内装設計・施工/株式会社オカムラ
オープン/2019年7月



3部屋あるミーティングルームはすべてデザインが異なる



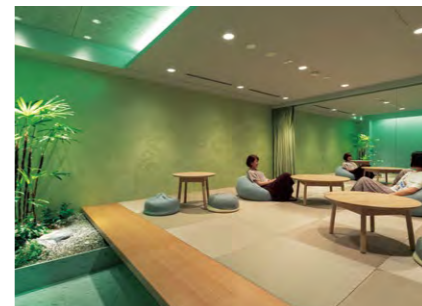
エントランスに設置された顔認証システム KPAS。プライベートオフィスにも設置されている



タスクライトと防音パーティションで集中力を高める「集中ブース」



WEBミーティングにも利用される防音の「フォンブース」



HCL (Human Centric Lighting) で心を整える「瞑想ルーム」



照明で催眠と覚醒を促しリフレッシュさせる「仮眠室」



LPSとKPASの情報が在室者が把握できるシェアオフィス・アプリ

主な設備

- LEDスポットライト
- LEDデスクライト
- LED建築化照明
- 照明制御システム FreeFit light
- LPS
- マルチ調光調色システム
- 入退室管理システム eX-SG light
- 顔認証 入退セキュリティ& オフィス可視化システム KPAS

ウェブサイトでも
ご覧いただけます

